



山王中だより

学校教育目標 未来を見つめ自ら行動する生徒～夢の実現へ～

令和6年3月15日

第15号

校長 土屋 孝夫

相談室 2957-4968

卒業おめでとう そしてさようなら

今日は別れの挨拶「さようなら」についてお話します。

この「さようなら」という日本語について、鎌倉女子大学教授・東京大学名誉教授の竹内整一さんが、詳しい説明をしてくれています。別れの言葉は、一つは英語の「goodbye グッドバイ」スペイン語の「Adiós (アディオス)」のような「神のご加護を願うもの」、一つは中国語の「再見 (ツァイツィエン)」ドイツ語の「Auf Wiedersehen (アウフ ヴィーダーゼーン)」のような「また会うことを願うもの」、一つは韓国朝鮮語の「안녕히 계세요 (アンニョンヒ ゲセヨ)」のような「お元気でと願うもの」といった三つのタイプに大別されるそうですが、日本語の「さようなら」は、どのタイプにも入らない、世界でも極めて珍しいタイプの言葉だということです。

元々「さようなら」とは、「左様ならば」の最後の「ば」を省略したもので、似た言葉の「さらば」も同様です。語源の「左様ならば」は、前に起きたことを受けて、あとに続くことを示す接続詞であったからです。言い換えれば「〇〇であったのだから、〇〇」というような意味になり、友達との別れ際に、「〇〇であったのだから、〇〇」と手を振っているのと同じことになります。

本来はそのような意味の「さようなら」は、やがて紫式部の活躍した11世紀以来別れのあいさつとして使われてきたそうです。ではなぜそのような接続詞が別れのあいさつになったのか。竹内先生曰く、「それは、別れに際して、『さようなら (ば)』と、いったん立ちどまり、何とかを確認することによって、次のことに進んで行こうとする、またそうして立ち止まって今までの歩みを確認しないと次のシーンに進んで行きにくいという、日本人独特な発想がひそんでいる」のだと。そして、これまで何とか歩んで来たことを確認出来たわけだから、そうであったのだから…、その先もきっと同じように歩いていくことが出来るに違いない、だからきっと大丈夫だよ…と。「さようなら」という言葉の中には、そうした思いや祈りにも似た願いが込められているのだと。

この話を受けて改めて考えると、卒業する皆さんは、この山王中学校での約千日間の生活の中でいろいろな経験をしてきました。毎日の朝読書に始まる凡事徹底を貫いてきたこと。諸行事では、ここに3年生ありという姿を見せてくれたこと。よき思い出となった修学旅行の3日間もありました。特に2日目の大宴会は、私にとっても楽しい思い出の一コマです。

でも決して楽しい思い出ばかりではなかったはずです。時には友人との関係に悩んだこともあったでしょう。勉強がわからず投げ出したくなったことも、進路選択で、どうしたらよいのかもがいたことも。多感な年齢故に、人と比較して自分を卑下したことも、学校に行くことが苦しくなったことも。

でも、そういった苦い思い出も含めての経験が一人ひとりの身体と胸に、しっかりと刻み込まれているわけです。「左様ならば」、この先いろいろな壁が待ち受けていても、きっと立派に乗り越えていくはずですよ。

それから、人生100年時代とも言われていますが、100年を24時間に換算すると、15歳の君たちの立ち位置は、まだ夜明け前の3時36分です。失敗することがあっても、いくらでも取り返せますし、まだ夜明け前だからこそ、いっぱい失敗しておいてよいのです。だから勇気を持ってチャレンジしてください。

そんな思いと祈りの気持ちを込めて、卒業生の皆さん、さようなら

卒業生保護者のみなさまへ。

本日はお子さまのご卒業おめでとうございます。お子様は本日をもって中学校の全課程を修了することになりますが、この間、本校の教育活動に対し、温かいご支援とご協力を賜りましたことに、職員を代表して心より感謝申しあげます。今後は地域の力強い応援団として本校教育活動をお支えくださいますよう、改めてお願い申し上げます。皆様方の益々のご健康ご発展をご祈念申し上げます。

校長 土屋 孝夫

頑張っています 山王中生！ 敬称略

埼玉県教育委員会優良生徒表彰	〇〇〇〇 (3)
埼玉県体育優良児童生徒表彰	〇〇〇〇 (3)、〇〇〇〇 (3)
埼玉県産業教育振興会優良卒業生表彰	〇〇〇〇 (3)
狭山市スポーツ・文化教育長表彰	〇〇〇〇 (3)、〇〇〇〇 (3)、〇〇〇〇 (3) 〇〇〇〇 (2)、〇〇〇〇 (2)、〇〇〇〇 (2)、〇〇〇〇 (2) 〇〇〇〇 (1)



3年生を送る会 3/8

実行委員の生徒を中心に、1・2生全員で心を込めて準備をしてくれました。美術部の横断幕もとても素敵でした。在校生のみなさん、素晴らしい会をありがとう！当日は約70名の保護者の方の参観もありました。ご来校ありがとうございました。



← 2年生の発表
1年生の発表→
✓飾りつけは2年生
招待状は1年生↓
↓ 3年生のお礼の発表



命の授業・育児体験学習 (3年生) 3/11

誕生学アドバイザーの久保木裕子先生・川越子育てネットワークのボランティアの皆さんをお招きして育児体験学習等を行いました。今回ははじめてボランティアのお母さんとその赤ちゃん約10組に来ていただき、抱っこをさせてもらったりするなど、貴重な体験をすることができました。



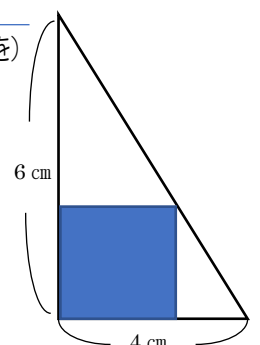
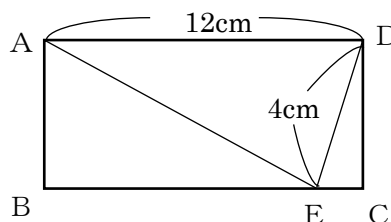
立志式(3年生) 3/13

本校で恒例となっている、3年生が卒業前に今後の目標をお互いに発表し誓い合う立志式を行いました。3年間で成長したことと、これからどのような目標をもって生きていくのかなどを、全員が真剣に発表し合いました。声に出してみんなの前で宣言するという事は、覚悟がなければできないことです。堂々と自分の思いを語る姿は立派でしたよ。

コーヒータイム 卒業生よ。果たしてこの問題が解けるか？(もちろん在校生もチャレンジを)



図のように長方形 ABCD 上の BC 上に $AD=AE$ となるような点 E をとります。 $AD=12\text{cm}$ 、 $DE=4\text{cm}$ の時、BE の長さを求めなさい。



前号の答え 右の図の直角三角形に内接する正方形(色付き)の面積を求めなさい。⇒ 5.76 cm^2